

# 山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 L 南山す、中村、山本、三浦、松本、南山よ
2. 山城／ルート 氷ノ山（積雪期兵庫県境シリーズ）周回ルート
3. 交通手段 車
4. 行動記録

<入山日 2014年1月4日>

若桜スキー場 8:30 パトロールに登山届→リフトでスキー場最上部 9:00→三の丸 10:20→氷ノ山山頂 11:20-12:10→こしき岩 12:30→氷ノ越 13:35-14:00→氷ノ名水 15:00→スキー場駐車場 15:40 パトロールに下山連絡

## 5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

予定ルートをはずれた場合、あるいは日程が異なった場合はその理由  
・ 予定通り

b) 事故に繋がりそうな要因（ヒヤリハット）が発生したか？

発生した場合、具体的に記す  
・ なし

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？

・ なし

## 6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

- ・ スキー場のリフトを使うと予想通り簡単に山頂に到着する。（2時間半）
- ・ 晴れてはいないが視界がそこそこあるのでルートを見失うこともない。トレースも残っていた。
- ・ 山頂避難小屋は我々以外に先行する3名がいただけでゆっくり昼食を取ることが出来た。
- ・ 難所と思っていた“こしき岩”の最上部から下を覗いたが、無理そうなので少し戻って急斜面を下降し岩の基部をトラバースする（ほぼ夏道どおり）アイゼンに履き替える必要もない。
- ・ 氷ノ越からの下降は沢筋を通る夏道コースを避けて最短距離で”氷ノ名水”に下山。
- ・ 一昨年からの”県境シリーズ”の締め括りとしては、あっけなく終わったので物足りなさ感が残った山行でした。これでは終わりにできない。。。。



報告者氏名 南山 房啓 2014年1月17日